

1. 活動報告

1) 若手研究者運営調整部会
・第12回

日 時：2012年4月17日(水) 10:00~11:00

場 所：総合研究棟D 205室

議 題：

- 1) 書記の選出
- 2) 総合科目について
- 3) 国際シンポジウムについて
- 4) 若手フェスティバルについて
- 5) 定例会報告
- 6) その他

2) セミナー (13年4月)

▽若手セミナー

第12回

演 者：乌云娜 教授 (大連民族学院 環境・資源学院)

演 題：「植物社会学的方法による草原群落の空間非均等性の解析」

日 時：2013年4月26日(金) 18:00~19:30

会 場：総合研究棟A 107

世話人：川田清和

3) 総合科目 (13年4月)

▽春学期 AB 月曜1時限

第1回 4月15日

講義題目『ガイダンス』

講義担当者：谷口智之 (生命環境系)

第2回 4月22日

講義題目『地質・地形から分かる過去の地震』

講義担当者：藤野滋弘 (生命環境系)

4) 業績 (13年3月、4月)

<原著論文>

新村麻実, 谷口智之

『水田地域を多く含む流域における農業用水の温度変化』
水土の知 81(4) pp.27-30 (2013)

山田昌樹, 藤野滋弘

『2011年東北地方太平洋沖地震津波で形成された津波堆積物の堆積学的特徴』堆積学研究 Accepted.

Masahiro Kawasaki, Yohei Yamada, Yosuke Ushiku, Eri Miyuchi, Yoko Yamaguchi.“Inter-brain synchronization during coordination of speech rhythm in human-to-human social interaction”
Scientific Reports, 3: 1692 (2013).Florence Kleberg, Keiichi Kitajo, **Masahiro Kawasaki**, Yoko Yamaguchi“Prestimulus Neural Oscillations Contribute to Recollection and Familiarity.”
Advances in Cognitive Neurodynamics 3: 717-725 (2013).**Takashi Matsuzaka** and Hitoshi Shimano“Insulin-dependent and -independent regulation of SREBP-1c” (Editorial)
Journal of Diabetes Investigation. in press (2013).

<学会発表・招待講演>

煙山 (鈴木) 紀子, **松坂賢**, 所司慶太, 加藤淳子, 唐ネ, 久芳素子, 岩崎仁, 小林和人, 矢藤繁, 石井清明, 中川嘉, 嶋田昌子, 矢作直也, 鈴木浩明, 山田信博, 島野仁
第86回日本内分泌学会学術総会

演題：『脂肪酸伸長酵素 Elovl6 欠損マウスはショ糖嗜好性が亢進する』

日時：2013年4月25日

場所：仙台国際センター

唐ネ, **松坂賢**, 鈴木真璃衣, 中野雄太, 煙山 (鈴木) 紀子, 久芳素子, 岩崎仁, 小林和人, 矢藤繁, 石井清明, 中川嘉, 嶋田昌子, 矢作直也, 鈴木浩明, 山田信博, 島野仁
第86回日本内分泌学会学術総会

演題：『膵β細胞における脂肪酸伸長酵素 Elovl6 の役割』

日時：2013年4月26日

場所：仙台国際センター

Masahiro Kawasaki, Keiichi Kitajo, Yoko Yamaguchi

20th Annual Meeting of Cognitive neuroscience Society

演題：『Inter-brain synchronization during behavioral synchronization between two individuals in an alternate tapping task.』 H-31

日時：2013年4月13日～16日

場所：：San Francisco

張晏如, 小林 功, Neves, M. A., 植村邦彦, 中嶋光敏

日本食品科学工学会 平成25年度関東支部大会

演題：『マイクロチャネル乳化の滞留時間がO/W エマルションの作製に与える影響』要旨集 H5, pg. 38

日時：2013年3月9日

場所：東京農業大学

山中 洋平, 小林 功, 上山惟一, Neves, M. A., 植村邦彦, 中嶋光敏

日本食品科学工学会 平成25年度関東支部大会

演題：『短鎖脂肪酸を内包した半固体 W/O エマルションの作製と安定性』要旨集 H6, pg. 38

日時：2013年3月9日

場所：東京農業大学

Dammak, I., Neves, M. A., 鍋谷 浩志, Sayadi, S., M. 中嶋光敏

日本食品科学工学会 平成25年度関東支部大会

演題：『膜統合分離システムによるオリーブミル工場廃水からポリフェノールの分離特性及び精製』(in English)

要旨集 H7, pg. 39

日時：2013年3月9日

場所：東京農業大学

Souilem, S., Neves, M. A., 小林 功, Sayadi, S., 中嶋光敏

日本食品科学工学会 平成25年度関東支部大会

演題：『マイクロチャネル乳化におけるオレウロペインを内包した多相エマルション (W/O/W 型) の調整及び特性評価』(in English) 要旨集 H8, pg. 39

日時：2013年3月9日

場所：東京農業大学

小林 功, 神津 博幸, 中嶋 光敏, Neves, M. A., 植村邦彦, 佐藤 誠吾, 市川 創作

第2回国際消化学会

演題：『粒子像流速計法(PIV)を用いた人間の胃のぜん動運動に誘起される固液容物における流動現象の解析』(in English)

要旨集 P54, pg.104

日時：2013年3月6日～8日

場所：マドリード スペイン

源川拓磨, 加藤秀明, 石川大太郎, 瀧川具弘, 尾崎幸洋

第28回近赤外フォーラム

演題：『Moving-Window PLS アルゴリズムによる SNV 変換波長領域の決定』

日時：2013年3月7日

場所：沖縄県男女共同参画センターていりる (那覇市)

加藤秀明, 川原悠, 竹前みね花, 源川拓磨

第28回近赤外フォーラム

演題：『近赤外分光法と PLS 回帰分析による豆乳加熱プロセスの解析』

日時：2013年3月7日

場所：沖縄県男女共同参画センターていりる (那覇市)

西村健, 成田孝仁, 大高真奈美, 高安聡子, 佐野将之, 福田綾, 中西真人, 久武幸司

第12回日本再生医療学会総会

演題：『SeVdp ベクターを用いた iPS 細胞の品質調節メカニズムの解析』

日時：2013年3月22日

場所：パシフィコ横浜

<総説等>

煙山 (鈴木) 紀子, 松坂賢, 島野仁

「慢性炎症と栄養」

The Frontiers in Life Sciences 慢性炎症と生活習慣病 p161-167 (2013)(南山堂)

藤野滋弘

「インド洋における過去の巨大地震・津波」

地震予知連絡会会報 第89巻 429-431 (2013)

5) 外部資金獲得状況 (13年4月)

今孝悦 (分担者)

<基盤研究 (B) >

「亜熱帯性藻場・干潟複合生態系における低次生産構造の解明」

(H25.4-H28.3)

池端 慶 (分担者)

<基盤研究 (C) >

「島弧産灰長石巨晶中の微小包有物の精密分析と起源マグマの推定」(H25.4-H27.3)

松坂賢 (代表)

<挑戦的萌芽>

「脂肪酸伸長酵素 Elovl6 によるインフラマソーム制御機構の解明」

(H25.4-H27.3)

櫻井啓輔 (代表)

<若手研究 (B) >

「暗所視を可能にする光受容タンパク質の分子基盤の解明」

(H25.4-H27.3)

西村健 (分担者)

<基盤研究(C)>

「iPS 細胞誘導の初期段階での転写因子ネットワークの解析」

(H25.4-H27.3)

6) 記事掲載

川崎真弘助教（元理化学研究所脳科学総合研究センター研究員）らの研究が、ネイチャー・パブリッシング・グループのオンラインジャーナル『Scientific Reports』（4月22日付け）に掲載されました。

（本文：<http://www.nature.com/srep2013/130422/srep01692/full/srep01692.html>）

詳しくは下記プレスリリース（独立行政法人理化学研究所）をご覧ください。（日本語：http://www.riken.jp/pr/press/2013/20130422_2/）

日刊工業新聞（4月23日付け）、マイナビニュース、ヤフーニュース、ナショナルジオグラフィック公式日本語サイト、等多くのメディアに取り上げられました

2. スケジュール

<13年5月>

7日（火）

総合科目 第3回（振替授業日）

講義題目『火山の噴火と災害』

講義担当者：池端慶（生命環境系）

9日（木） 11:30～

テニュアトラック普及・定着事業推進委員会及び定例会

総合研究棟D-205室

13日（月）

総合科目 第4回

講義題目『対称性の科学』

講義担当者：スコット・カーナハン（数理物質系）

23日（木）・24日（金）

2013年若手フェスティバルin 下田

筑波大学下田臨海実験センター

3. 事務連絡

○ 人事

5月1日付けで、下記事務員が着任しました。

テニュアトラック支援室 安達 真弓

テニュアトラック普及・定着事業 News Letter vol 16

[平成25年5月号]

編集・発行：若手研究者運営調整部会

*当ニューズ・レターは、毎月1回第1木曜日に配信いたします。

連絡先：テニュアトラック支援室